

「子どもたちであふれる魅力的な学校図書館づくり」のために。

LB@SCHOOLは子どもたちとの時間を大切にする学校図書館運営を目指したシステムです。

地域全体で支えあう

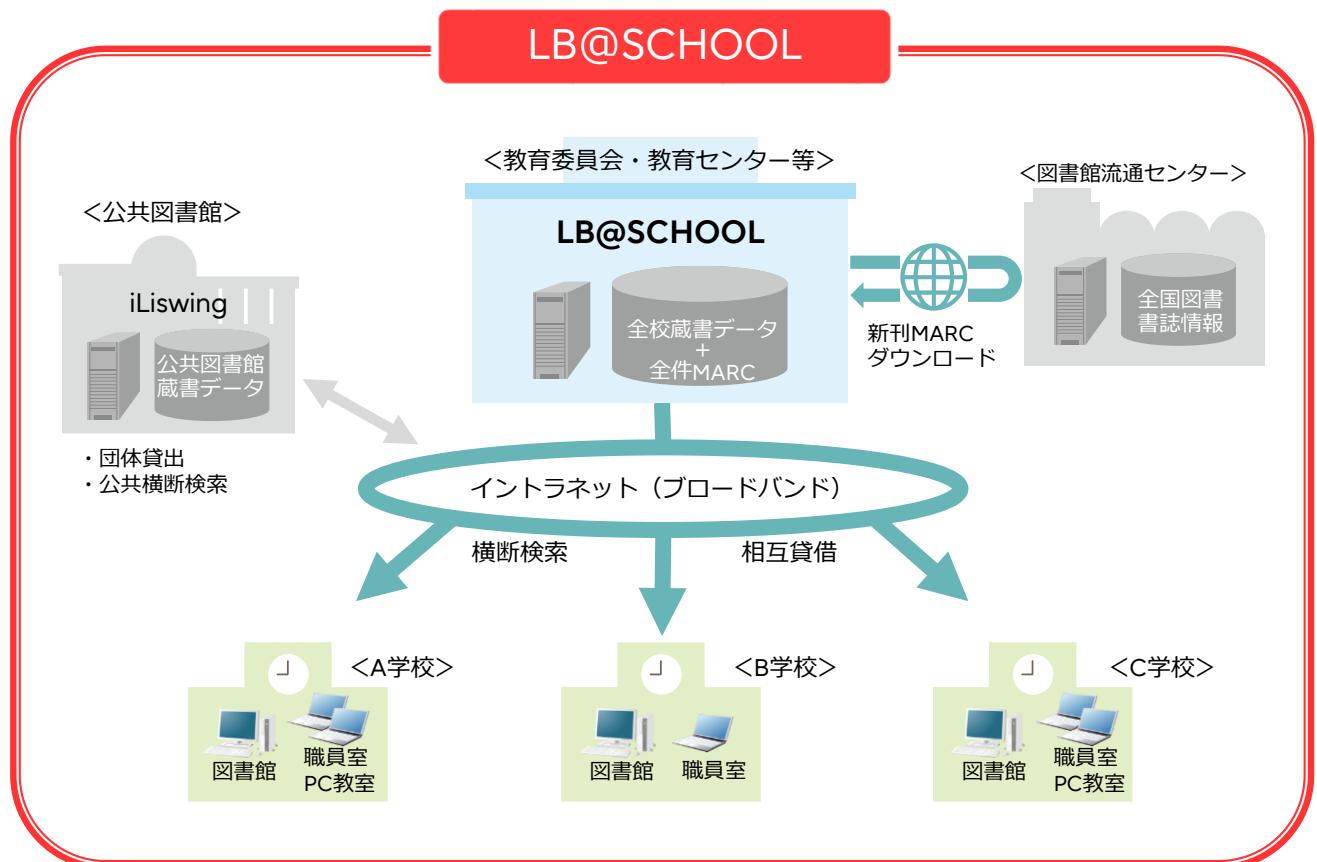
学校内・学校間の蔵書検索はもちろん、学校間の相互貸借にも対応。さらに公共図書館との連携も可能になりました。¹個々の学校図書館という枠を超えて、地域全体の図書資源の共有化を図る事ができます。

システム運用負荷を減らす

図書サーバーをセンターに設置し集中管理することで、クライアントはWebブラウザ端末のみ^{*2}で運用が可能。各校でのデータバックアップや集計処理も不要となり、現場の運用負荷を減らします。

図書館活用を強力サポート

学校図書の資料と全国の出版情報の検索をLB@SCHOOLの画面一つで行うことが可能。また調べ学習の為の検索機能を標準搭載することで、授業における本格的な図書館利用を強力にサポートします。



※1 弊社公共図書館システムの導入が必要となります。詳細は別途ご相談下さい。

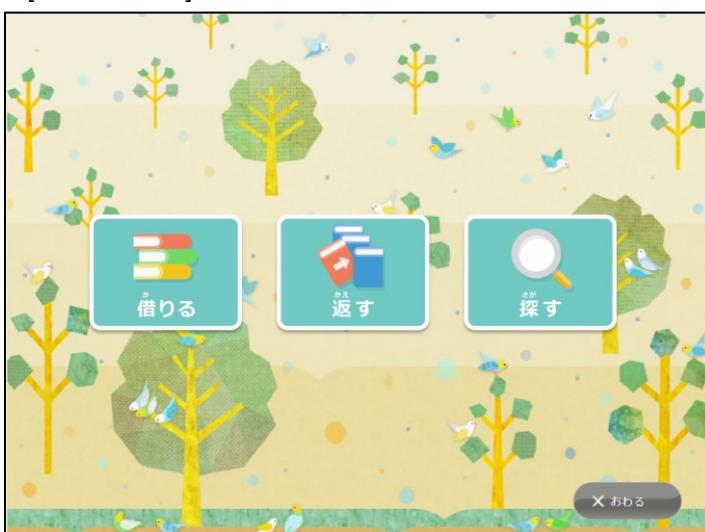
※2 帳票の印刷には別途Microsoft Excelが必要です。

※3 別途、図書館流通センターとの契約が必須です。



※デザインの変更が出来ます(4種類)

[児童・生徒画面]

**操作マニュアルいらずの児童・生徒画面**

優れたユーザビリティにより子どもたち自身で簡単に操作する事が可能です。デザインは4つの中からお好きなものを選んでください。

資料検索では、学校内はもちろん他校の資料を検索することや、表紙画像を表示させることも可能です。

さらに、校内検索(台数制限なし)や中高生向けに高機能検索も可能となり、より目的の本を見つけやすく、より本にふれるきっかけを増やす事ができます。

図書登録作業が不要

図書館流通センター様経由で書籍を購入した場合、ローカルデータの自動配信が可能です。(※3)

これにより学校でのデータ登録作業は不要となり、届いた本は検収処理後に即配架できます。

豊富な相互貸借メニュー

書名を指定したリクエストの他、本を特定せずテーマを指定したリクエスト等、さまざまな方法で相互貸借を行えます。

寄贈本だってらくらく図書登録

寄贈本等の図書は最短3アクションで登録可能。書誌情報は地域内で共有し登録状況もすぐに分かるのでトータル運用コストも削減します。

地域内の様子もセンターPCからひと目で確認

学校間での相互貸借や配送状況の確認が可能です。

相互貸借では書名やテーマによるリクエストが可能。

また公共図書館（富士通製）との横断検索も可能です。

**動作環境**

[サーバ]

本体：富士通PRIMERGYシリーズ
OS : Red Hat Enterprise Linux 8.x
WindowsServer2022

[検索サーバ]

本体：富士通PRIMERGYシリーズ
OS : Red Hat Enterprise Linux 8.x
WindowsServer2022

[クライアントシステム]

OS : Windows 10 / Windows11^{※1}

メモリ : 8GB以上

必須ハード : バーコードタッチリーダ
レーザープリンタ

必須ソフト :

Microsoft Edge (IEモード) /
Google Chrome
Microsoft Excel 2019 / 2021^{※1}

[ネットワーク]

サーバとクライアント間は10Mbps以上

※ 1 : 2022年10月以降対応

**お問い合わせ先****富士通Japanお客様総合センター**

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:30
0120-835-554 (土日祝日・富士通Japan指定の休業日を除く)
富士通Japan株式会社
〒105-7123
東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<https://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/education/school/library/lbschool/>

